

いよぎんで保険

\ いつもの銀行で、保険の相談 /

いよぎんで、保険。

ごんほ

ご相談ご予約受付中

生命保険や医療保険などの加入内容のご確認や保険の見直しについて、
無料でご相談をお受けいたします。



詳しくは、こちらへ



伊予銀行

エレベーターメーカーじゃないと
保守や修理対応は難しいでしょ？

ほとんどのメーカーに
対応しています！
最大50%のコストダウン
を実現します！



創業45年 エレベーターの保守・改修工事
愛媛メンテナンス株式会社

感動を、けずりだそう。

マルトモ

プレミアム

プレミアムなかつお節といえば
「プレミアム」です。

住所 〒799-3192 愛媛県伊予市米湊1696番地 HP <https://www.marutomo.co.jp>

週刊
1973年創刊

阿ることなく・恐れることなく

愛媛経済レポート

2026年(令和8年)8月3日号 第2505号

アイカ

印刷物の仕分けにロボット導入

＝ 補助金を活用し「不在票」印刷業務を省力化 ＝



ロボットはファナック製。1日約20万枚の不在連絡票を仕分けできる。

今回導入したのは自動帯封機と仕分け用のアーム型ロボット。帯封された束は流れてくる順番で納品先が決まっているので、ロボットアームはつかんだ束を順番に従って所

武内社長は「導入費用は2年程度で回収できる見込み」という。「人手不足が深刻な中小企業こそロボットやITによる省力化が必要」とし、次は断裁作業の自動化を計画している。グループ企業が経営する飲食店でもセルフオーダーシステムを導入し、人手の作業を減らしたい考え。

不在連絡票の印刷内容は春と秋の年2回、全郵便局一斉に変更されることが多い。アイカはその時期だけ派遣社員を2人採用し、繁忙期に対応してきたが、今秋以降は増員が不要となる。

導入費用は約1千万円。省力化投資補助金を活用した。不在連絡票の印刷内容は春と秋の年2回、全郵便局一斉に変更されることが多い。アイカはその時期だけ派遣社員を2人採用し、繁忙期に対応してきたが、今秋以降は増員が不要となる。

武内社長は「導入費用は2年程度で回収できる見込み」という。「人手不足が深刻な中小企業こそロボットやITによる省力化が必要」とし、次は断裁作業の自動化を計画している。グループ企業が経営する飲食店でもセルフオーダーシステムを導入し、人手の作業を減らしたい考え。

学生向けの企業紹介WEBサイト



愛媛シゴト図鑑



繁忙期の人手不足を解消

(株)アイカ(大洲市長浜町、武内啓社長)は、郵便局から受注する「不在連絡票」の印刷業務において、完成した印刷物を仕分け・梱包する工程にロボットを導入した。人が行っていた帯封を巻く作業と納入先ごとに仕分けする作業を自動化。人手不足が解消され、繁忙期の派遣社員の採用が不要となる。印刷物の断裁作業の自動化も計画している。

定の位置に置く。

束を置く位置はあらかじめ3次元方向でプログラミングされており、縦・横に整列させるだけでなく、最大10段まできれいに積み上げる。

帯封機とロボットは産業用機械を扱う県内事業者から購入。システムとして一連の作業が行えるようプログラミングや設定を行い、7月下旬から本番稼働を開始した。

導入費用は約1千万円。省力化投資補助金を活用した。不在連絡票の印刷内容は春と秋の年2回、全郵便局一斉に変更されることが多い。アイカはその時期だけ派遣社員を2人採用し、繁忙期に対応してきたが、今秋以降は増員が不要となる。

武内社長は「導入費用は2年程度で回収できる見込み」という。「人手不足が深刻な中小企業こそロボットやITによる省力化が必要」とし、次は断裁作業の自動化を計画している。グループ企業が経営する飲食店でもセルフオーダーシステムを導入し、人手の作業を減らしたい考え。

思わず行きたくなる! ひと うわさの女



Bloom Women's Club

代表 西崎 美香さん



イベント会場はホテル「花ゆづき」
(松山市道後湯月町4-16)。
電話: 080-5334-0331
時間: 11時~14時半
※申し込みは
QRコードから。

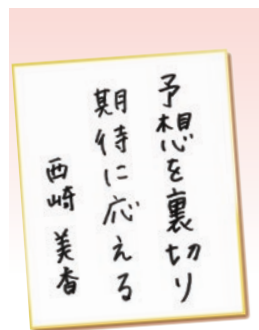


2026年版(会社年鑑)より一部掲載

Bloom Women's Clubは、結婚や出産などを経た女性が、夢や挑戦したいことを共有し、応援し合うコミュニティ。西崎さんが中心となり1年前から活動を始めた。

活動開始から1周年を記念し、9月19日に大規模女子会「100人の花を咲かせるプロジェクト」を松山市道後のホテル「花ゆづき」で開催する。

これまで定期的に15~20人規



模で女子会を開いてきたが、大きなイベントは初となる。当日は交流ランチ会や味噌づくり体験、写真撮影などさまざまなコンテンツを用意。「この

イベントを皮切りにコミュニティを広げていきたいです」。現在参加者を募集中。合わせで協賛企業も募っている。「何歳からでも、夢や新しいことに挑戦する女性を増やしたい」と話す西崎さん。「新たな一歩を踏み出すきっかけが生まれる場所になれば」と意気込む。福井県出身で20年前に愛媛に移ってきた。縫製が得意で、洋服を作り、販売も行っている。

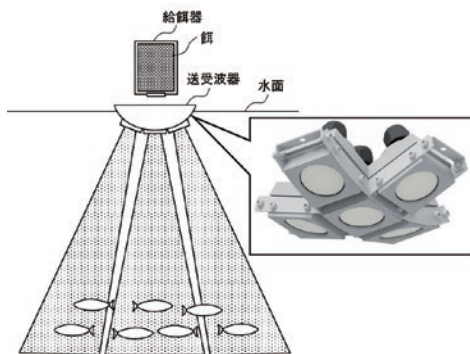
食べ残しがわかる 探訪 養殖給餌センサー

(株)Aqua Fusion(神戸市)は、海面養殖において、魚が食べ残した餌を遠隔的に可視化する給餌センサーの実証試験に成功した。

同社の給餌センサー「Magic Feeding」は、超音波を送受信するセンサーを使用。特許取得済みのアルゴリズムにより、受け取ったエコーから魚や餌を自動的に検知する。魚と餌を識別し可視化することで、魚の活性度に加え、残餌の可視化も可能になった。

大西水産(愛南町)のマダイのいけすで実証試験を重ね、同センサーの有効性を確認した。残餌がわかる給餌センサーの開発は世界初という。

養殖業において餌代は生産コストの約8割を占める。その餌代が



近年高騰し、生産者にとって大きな負担となっている。また、残餌が周辺海域に及ぼす環境負荷も問題視されている。同社が開発した給餌センサーはこうした課題の解決策の一つとなりうる。

Aqua Fusionは今回の結果を踏まえ、Magic Feedingを搭載した自動給餌機を今秋発売する計画だ。

社長の★Birthday

傳長秀文さん(株)あわしま堂、昭和36年7月27日
栗田雅則さん(株)輝城、昭和41年7月27日
野本大輔さん(株)野本自動車部品、昭和57年7月27日
菊池巨起さん(菊池建設工業株)、昭和61年7月28日
木下英雄さん(株)木下商店、昭和43年7月29日
小泉紗奈さん(株)小泉製菓、平成9年7月29日
井原司さん(三星道路株)、昭和40年7月30日
岡部純二さん(株)クロス・サービス、昭和54年7月30日
黒河栄一朗さん(株)セントラル、昭和47年8月1日
小田雅人さん(株)BEMAC、昭和43年8月2日